

			2026年度		授業計画	
一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科						
時 期	1年前期	単元	学科	教科名	シャシ構造基礎1	
科 目	自動車工学・自動車整備	教科書等 持参品	三級自動車整備士（総合）		発行日	2026年2月1日
総時限	26時限（41時間）				教科担当	教科担当
単位数	2単位					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 自動車の運動性能を理解する。 2. 動力伝達装置の構成する各機構の構造を作動を理解する。 3. アクスル及びサスペンションの構造を作動を理解する。 4. ステアリング装置の構造を作動を理解する。 5. ホイール・タイヤの構造を理解する。						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）						
1. 自動車に必要な運動性能を説明できる。 2. 動力伝達装置の概要を理解し、必要性を説明できる。構成、部品名称を説明できる。構造、作動を説明できる。 3. アクスル及びサスペンションの構造、作動を説明できる。 4. ステアリング装置の構造、作動を説明できる。 5. ホイール・タイヤ構造が説明できる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
一級自動車工学科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が70点以上で合格とする。 自動車整備科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。 自動車整備・ボディリペア科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。 自動車整備・カスタマイズ科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。						
5. 準備学習						
教科書を読み、分からない語句等を予め把握し、授業時に理解できるよう準備をしておくこと。						
6. 学修時間と単位						
1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業、および30～15時間の授業時間外学修（予習・復習・課題など）である。						

2026年度

授業計画

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科

時 期

1年前期

単元

学科

教科名

シャシ構造基礎1

7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）

8. 教科書、資料、備品類

時限	主な授業内容	資料、備品類	数量
1	第6章 シャシ I 自動車の運動性能	三級自動車整備士（総合）	
2	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
3	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
4	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
5	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
6	第6章 シャシ II 動力伝達装置 / 平常1		
7	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
8	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
9	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
10	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
11	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
12	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
13	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
14	第6章 シャシ II 動力伝達装置		
15	総まとめ / 平常2		
16	第6章 シャシ III アクスル及びサスペンション		
17	第6章 シャシ III アクスル及びサスペンション		
18	第6章 シャシ III アクスル及びサスペンション		
19	第6章 シャシ IV ステアリング装置		
20	第6章 シャシ IV ステアリング装置		
21	第6章 シャシ IV ステアリング装置		
22	第6章 シャシ V ホイール及びタイヤ		
23	第6章 シャシ V ホイール及びタイヤ		
24	第6章 シャシ V ホイール及びタイヤ		
25	第6章 シャシ V ホイール及びタイヤ		
26	総まとめ / 平常3		
27	【期末試験】		
28			
29			
30			
31			
32			
33			

■：対面授業